

- 本検討会は平成27年10月より、これまで14回開催し、先進的な取組を行う都市等における検討状況の見える化を行い、多様なPPP/PFI手法の導入に向けたノウハウ等を検討・共有してきた。
- 主なテーマとしては、コンセッション・管路の包括的民間委託・汚泥の有効利用事業・広域化などを取り上げており、資料や議事概要は全て国土交通省のホームページに掲載している。
- 第12回検討会で実施したアンケートや参画団体の意見等も踏まえて、今後も先進的な取組を行う都市の事例発表や意見交換を実施していく。

【第12回検討会の参画団体のアンケート】

○本検討会のテーマや運営方法についての意見やコメント(一部抜粋)

- ・検討を進めるうえで発生した具体的な課題とその対応事例など、今後とも情報提供をいただきたい
- ・先行市の事例を聞くだけでなく、第12回のようにアンケート等で意見を出し合い、議論ができるとうい
- ・検討会規模について、もう少し小さい方が議論も活発になるのではないか
- ・コンセッション・包括的民間委託、あるいは、未普及解消など、それぞれの各自治体で目指す方向が異なると思うので、大まかな区分による分科会の設置、また、民間セクター分科会との共催が必要ではないか
- ・下水道事業におけるPPP/PFI事業に関する研修を全国展開していただきたい



今後もアンケート等を踏まえて、頻度・開催場所・テーマ等を検討していく